

保健所における乳幼児健診の 事後措置の実態調査

巷野 悟郎（都立府中病院）

中村 安秀（都立神経病院）

目 的

乳幼児健診の事後措置について、実践的かつ質的な評価を加えた実態調査を行なった。なお、府中保健所の管轄する地域は府中市全域であり、その人口は約19万2000人、出生数2732人（出生率14.2人/1000人あたり）である。

方 法

府中保健所にて保管されている母子カードを1枚ずつ綿密に検討し、健診での異常の有無、その事後措置の内容、現在の状況について調査を行なった。対象児は、乳児健診を主体として、1981年1月生まれより6月生まれの者（1,325人）、3歳児健診を主体として、1978年1月生まれより6月生まれの者（1,350人）である。調査時点は1982年2月末として、現況を調査した。

また、保健所に登録されている種々の申請書をもとに、各種の統計資料を作成した。

結 果

1. 乳児健診の事後措置（表1）

現在、最も問題となっている「発達・発育の問題」で経過観察された者は63名にもものぼるが、そのほとんどは全く訓練をすることもなく、正常に発育している。脳性麻痺の早期発見・早期療育という課題を、できうる限り over-diagnosis を減らすべきであるという健診の原則にいかになじ

ませるかということが問われている。この結果だけで判断するならば、むしろ健診で発見された脳性麻痺児は非常に少なく、却って over-diagnosis という問題点のほうが浮き彫りにされている。保育者の問題の中に母親のノイローゼ、うつ状態の者があり注意を要する。

2. 3歳児健診の事後措置（表2）

全体として、他の医療機関を受診中の者が多く、それらの機関とどのような協力体制を整備していくのかが今後の大きな課題であろう。

3. 乳児精密健診（表3）

4. 3歳児精密健診（表4）

いずれも、ほとんどその後のフォローがなされている。ただ、健診票を使用しない人がおり、その理由は近くの開業医でみてもらったり、家族の不安が解消されたりすることが多い。

5. 未来所者に対する事後措置（表5）

100%把握するのは、決して理想ではなく、また目標でもない。きちんと把握して、このぐらいの数字（不明率0.6% — 乳健、1.3% — 3歳健）が限度であろう。

6. 経過観察（表6）

1カ月に2回の経過観察日を設けている。発達や発育に対する問題が圧倒的に多い（47%）けれど、その他の事項もかなりの数にのぼっている。

7. 育成医療・慢性疾患（表7・表8）

これらの申請も、このような形で毎年まとめておくことにより、その保健所の中での地域性をもった保健指導に役立てることができる。

結 語

東京府中保健所における、乳幼児健診の事後措置について、種々の角度より検討した。

表1

乳児健診の事後措置(1981.1~6月生)1982年2月現在

総 数 1,325名

有所見者実数 249名(18.8%)

疾 病	総 数	<健 診 時>							<現 在>							
		訪 問	経 観	要 精 密	他 機 関 受 診	訪 問	一 時 指 導	経 過 観 察	異 常 な し	除 外	訪 問 中	経 観 中	要 援 助 児	他 機 関 管 理	不 明	転 出
低出生体重児	57	40	0	0	1	2	20	10	14	45	6	4	1	4	0	1
周産期異常	24	6	1	3	1	2	4	6	1	17	5	1	1	4	0	0
神経感覚器系の疾患	11	0	1	1	5	1	0	5	0	6	2	0	3	5	0	0
発達,発育の問題	76	12	2	1	3	3	2	63	2	61	2	7	0	0	3	2
先天異常	36	3	0	1	10	2	12	8	1	25	1	2	2	7	2	1
循環系の疾患	11	1	1	4	4	0	0	1	0	5	0	0	1	5	0	0
整形外形の疾患	49	1	1	25	11	0	0	13	0	44	0	0	0	4	1	0
皮膚の疾患	23	1	1	9	3	0	6	3	3	18	1	2	1	3	0	0
保育,保育者の問題	21	3	1	0	0	16	1	0	0	13	6	0	5	1	0	0
その他	10	1	0	1	5	0	2	0	0	6	0	0	1	4	0	0
延 数	318	68	8	45	43	27	47	109	21	240	23	16	15	37	6	4

表2

3歳児健診の事後措置(1978.1~1月~6月生)1982年2月現在

総 数 1,350名

有所見者実数 159名(11.8%)

疾 病	総 数	<健診前>		<健 診 時>						<現 在>							
		訪 問	経 観	要 精 密	他 機 関 受 診	訪 問	一 時 指 導	経 過 観 察	心 理	異 常 な し	除 外	訪 問 中	経 観 中	要 援 助 児	他 機 関 管 理	不 明	転 出
神経系の疾患	2	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0
けいれん性の疾患	38	0	0	5	23	5	6	1	0	1	21	3	0	0	14	0	1
感覚器の疾患	11	0	0	6	5	0	0	0	0	0	7	0	0	4	0	0	
発達,発育,言語の問題	36	1	0	1	1	5	0	4	28	0	12	4	13	0	4	5	0
精神,心理の問題	13	1	0	0	0	7	2	1	7	0	9	1	0	0	0	1	2
先天異常	25	1	0	8	10	4	4	0	1	1	8	4	1	2	16	1	0
皮膚の疾患	12	0	0	2	8	1	2	0	0	0	4	0	0	0	7	1	0
慢性の疾患	19	0	0	4	8	1	4	1	0	0	10	0	0	0	9	0	0
保育,保育者の問題	9	0	0	0	0	7	0	0	2	0	2	4	0	1	0	3	0
その他	7	0	0	3	1	0	3	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0
延 数	172	3	0	30	57	31	21	7	38	2	80	17	14	3	56	11	3

表3

56年度乳児精密健診票内訳(1981.4~1982.2)

分類	依頼理由	総数	異常なし	経過観察	要治療	要手術	使用せず	不明	疾病名
低出生体重児		0	0	0	0	0	0	0	
周産期異常	黄疸(1)	1	1	0	0	0	0	0	
神経・感覚器の疾患	噴怒けいれん(1) 鼻涙管閉塞(1) 白内障(1) けいれん(1)	4	1	0	2	0	1	0	先天性白内障(1) 新生児涙のう炎(1)
発達・発育の問題	体重増加不良(2) 頭囲拡大(1) 発育の左右差(1) 呼びかけに応じない(1)	5	3	1	1	0	0	0	原発性小人症(1) 中枢性協調障害(1)
先天異常	停留嚥丸(2) 合指症(1) ソケイヘルニア(1) 陰のう水腫(1) 小指の奇形(1)	6	1	1	1	3	1	0	停留嚥丸(2) 合指症(1) ソケイヘルニア(1) 陰のう水腫(1)
循環系の疾患	心雑音(8)	8	3	5	0	0	0	0	心室中隔欠損症(3) 肺動脈狭窄(1) 機能性心雑音(1)
整形外科の疾患	開排制限(62) 後頭部骨の腫 瘍(1) 親指のびず(2)	55	41	13	5	0	5	1	白蓋形成不全(0) 開排制限(4) 親指内転(1)
皮膚の疾患	湿疹(2) 血管腫(2) 色素斑(5)	9	0	3	6	0	0	0	乳児湿疹(3) 母状血管腫(2) 母斑(2) 表皮水痘(1)
保育・保育者の問題		0	0	0	0	0	0	0	
その他	肝脾腫(1) 貧血(1)	2	0	1	1	0	0	0	肝脾腫(1) 鉄欠乏性貧血(1)
計		100	50	24	15	3	7	1	

表4

56年度3歳児精密健診内訳(1981.4~1982.2)

分類	依頼理由	総数	異常なし	経過観察	要治療	要手術	使用せず	不明	疾病名
神経系の疾患		0	0	0	0	0	0	0	
けいれん性の疾患	熱性けいれん(6) 泣き入りひきつけ(1) 無熱性けいれん(1)	8	1	6	0	0	1	0	脳波異常(2)
感覚器の疾患	内斜視(0) 眼瞼下垂(1) 眼球振盪(1)	13	8	2	1	0	2	0	内斜視(1) 仮性内斜視(7) 眼瞼下垂(1) 眼球振盪(1)
発達・発育 言語の問題	体重増加不良(2) ことばのおくれ(1)	3	0	2	1	0	0	0	原因不明のやせ(2) 脳波異常(1)
精神・心理の 問題	遺尿(1) 頻尿(1) チック(1)	3	0	2	0	0	1	0	神経性頻尿(1)
先天異常	ソケイヘルニア(4) バネ指(2) 漏斗胸(1) 停留嚥丸(1) 陰のう水腫(1)	9	0	2	0	6	1	0	ソケイヘルニア(4) バネ指(2) 陰のう水腫(1) 停留嚥丸(1)
皮膚の疾患	アトピー性皮膚炎(3) 獣皮様母斑(2)	5	0	1	2	1	1	0	アトピー性皮膚炎(2) 獣皮様母斑(2)
慢性の疾患	心雑音(4) 尿蛋白陽性(2) 黄色帯下(1)	7	6	1	0	0	0	0	機能性心雑音(4)
保育・保育者の 問題		0	0	0	0	0	0	0	
その他	筋ジストロフィーがこわい(1) 外痔(1) 尿線異常(1) HB抗原(1) 口蓋の腫瘍(1)	5	3	2	0	0	0	0	内痔核(1) HB抗原陽性(1)
計		53	18	18	4	7	6	0	

表5 未来所者に対する事後措置

	乳 健 1981.1~6	3 歳 健 1978.1~6
総 数(人)	1,325	1,350
受 診 者 数(人)	1,203	1,294
受 診 率(%)	90.8	95.6
未 来 所 者 数(人)	122	56
未来所者の中で異常なし(人)	86	26
有 所 見 者(人)	19	3
有 所 見 率(%)	18.1	10.3
電話にてコンタクトを得る(件)	49	14
ハガキ " (件)	43	10
訪 問 " (件)	40	21
接 触 な し(人)	8	14
他 機 関 受 診 者(人)	90	23
経 観 呼 び 出 し(人)	9	0
転出あるいは常時不在(人)	9	10
不 明 者 数(人)	8	17
不 明 率(%) (不明者数/総数)	0.6	1.3

表6

経過観察

昭和55.7~56.2
昭和56.4~57.2

年	受診者	異常	要精密	要医療	要経過	要一時的
	総 数	なし	検 査	機 受 (受診中)	観 察	指 導
55	190	86	20	10	62	12
56	269	98	29	38	71	31

経過観察・有所見者内訳(延)

昭和55.7~56.2
昭和56.4~57.2

年	発育	皮ふ	斜	呼吸	心音	ヘルニア	開	けい	その	そ	計
	異常	の	頸	器	の		排	れん	他	の	
55	56	8	5	0	0	1	8	1	16	9	104
56	85	13	2	4	5	2	12	10	28	21	182

表7

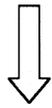
育成医療疾病別内訳

	55年度(総数52人)		56年度(総数45人)	
	件数	疾 病 名	件数	疾 病 名
肢 体 不 自 由 (整形外科の疾患)	9	合指症, 多指症 5 先天性内反足 2 筋性斜頸 1 先天性股関節脱臼 1	10	合指症, 多指症 5 先天性内反足 2 中指屈指症 1 熱傷後拘縮 1 筋性斜頸 1
視 覚 障 害	6	内 斜 視 2 斜 視 1 先天性白内障 1 網 膜 剝 離 1 眼 瞼 瘻 痕 1	6	内 斜 視 4 内 間 歇 性 外 斜 視 1 白 内 障 1
視 覚 障 害	1	小 耳 症 1	2	小 耳 症 1 真珠腫性中耳炎 1
音 声 ・ 言 語 機 能 障 害	4	口 蓋 裂 3 口 唇 口 蓋 裂 1	4	口 蓋 裂 2 口 唇 裂 2
心 臓 障 害	13	心室中隔欠損 7 心房中隔欠損症 2 心内膜床欠損症 2 肺動脈弁狭窄症 1 フロー四徴症 1	7	フロー四徴症 2 心房中隔欠損症 2 心室中隔欠損症 1 心内膜床欠損症 1 三尖弁閉鎖症 1
腎 ・ 泌 尿 器 障 害	5	停 留 辜 丸 3 尿 道 下 裂 1 移 動 辜 丸 1	5	停 留 辜 丸 症 4 陰 莖 屈 曲 症 1
そ の 他 内 臓 障 害	14	水 頭 症 1 慢性硬膜下血腫 2 髄 膜 脳 瘤 1 消 化 管 通 過 障 害 1 先天性食道閉鎖鎖肛 1 先天性肥厚性幽門狭窄症 2 先天性十二指腸狭窄症 1 先天性胆道閉鎖症 1 鎖 肛 2 漏 斗 胸 1 特 発 性 総 胆 管 拡張症 1	11	鎖 肛 3 先天性肥厚性幽門狭窄症 3 ソケイ・ヘルニア 1 食道閉鎖+鎖肛 1 水頭症+先天性胆道閉鎖症 1 水 頭 症 1 尾 仙 部 腫 瘍 1

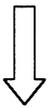
表 8

小児慢性疾患・難病・年齢別・病院別申請者数

	総 数	心 疾 患	膠 原 病	慢 性 腎 疾 患	内 分 泌 疾 患	糖 尿 病	先 天 性 代 謝 異 常	慢 性 血 液 疾 患	悪 性 新 生 物	点 頭 てん かん	も や も や 病	ネ フ ロ ー ゼ	肝 硬 変 へ パ ト ー ム	潰 瘍 性 大 腸 炎	重 症 筋 無 力 症
0～2才	59	24	13	5	2		5	3	3	3			1		
3～5才	66	30	16	7	1			4	2	3	1	1	1		
6～8才	47	25	7	6				7	2						
9～11才	40	9	6	11	3		1	5	4		1				
12～14才	38	7	7	11	2	4	1	4	2						
15～17才	31	4	5	12	1		2	2	4		1				
18～20才	19	3	1	6	2	1	1	1	1			1		1	1
都立府中病院	92	13	32	21	4	1	3	8	3	2	1	2	1		1
府中医王病院	36	31	4			1									
杏林医大	25	10	4	2				4	3				1	1	
慈恵医大	19	3	2	9			1	1	3						
東京女子医大	19	17	1								1				
武蔵野日赤	16	1	3	4				4	1	2	1				
国立小児病院	16	4		6	2		3	1							
都立清瀬小児病院	14	2		7	2		2	1							
東大病院	8	2			1	1	1		3						
日本医科大病院	5	1	1	2					1						
聖マリアンナ医大	4	2	1	1											
慶大病院	3	1		1						1					
その他	43	15	7	5	2	2	0	7	4	1	0	0	0	0	0
男	156	42	29	37	1	0	9	15	11	6	1	2	2	1	0
女	144	60	26	21	10	5	1	11	7	0	2	0	0	0	1
総数	300	102	55	58	11	5	10	26	18	6	3	2	2	1	1



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用 論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



目 的

乳幼児健診の事後措置について、実践的かつ質的な評価を加えた実態調査を行なった。なお、府中保健所の管轄する地域は府中市全域であり、その人口は約 19 万 2000 人、出生数 2732 人(出生率 142 人/1000 人あたり)である。